

平成25年度 学校評価アンケート(外部評価用)

*評価基準 A そう思う B ほぼそう思う C あまりそう思わない D そう思わない

	評 価 項 目	評 価 (%)				
		A	B	C	D	計
1	学校では、学習の基礎的、基本的な事項の定着に努めている。	71.4	23.8	4.8	0	100
2	学校は、生徒の様子を保護者に情報提供している。	76.2	23.8	0	0	100
3	学校は、校内外の環境整備に努めている。	76.2	23.8	0	0	100
4	学校のことは、学校通信(中農だより)によって知ることができる。	85.7	14.3	0	0	100
5	教職員は、学習及び生徒指導等においても厳しく指導している。	47.6	47.6	0	4.8	100
6	教職員は、生徒の実態をよく理解して指導にあたっている。	52.4	42.9	4.8	0	100
7	生徒への学校生活全般にわたる指導が、日常生活にも生かされている。	28.6	57.1	9.5	4.8	100
8	学校は、家庭や地域との連携をとり、よく指導している。	47.6	47.6	0	4.8	100
9	学校は、生徒、保護者、地域の願いをくみ取って教育活動をしている。	33.3	66.7	0	0	100
10	学校のさまざまな行事に、保護者や地域の人々が参加している。	57.1	38.1	4.8	0	100
11	学校は、保護者や地域の人々に学校施設を開放している。	38.1	4.6	9.5	4.8	57
12	学校は、地域の人材を活用して教育活動を魅力的なものにしている。	42.9	42.9	4.8	9.5	100
13	地域は、本校の教育に高い関心を持っている。	47.6	38.1	9.5	4.8	100
14	PTA活動は、保護者と職員が協力して行っている。	57.1	38.1	4.8	0	100
15	教職員は、PTA主催の行事や保護者の活動に進んで協力して参加している。	47.6	38.1	4.8	9.5	100
16	担任以外にも学校の教職員は気軽に話ができる雰囲気にある。	38.1	52.4	0	9.5	100
17	学校評議員等の制度が実施され、特色ある教育活動が行われている。	28.6	47.6	9.5	14.3	100
18	<p>学校をさらによくするためにどうすべきか(意見)。</p> <p>①学習の基礎的・基本敵事項の定着強化。 ②学校通信による生徒活動等の情報提供の充実。 ③教職員、生徒、保護者の更なる連携強化。 ④農林高校の特色を生かした地域連携と学校開放等。 ⑤学校長の強いリーダーシップの下、更なる本校の発展を祈念する。 ⑥校長・教頭・事務長の管理者と先生方が1つのベクトルに向かって頑張っているのが、生徒の諸活動に表れている。学校に行くのが本当に楽しいという行動が学習発表、行事等に見ることが出来る。管理者、職員、PTA同窓会等がひとつになり、生徒が中農は楽しい、明日も学校に行きたいという魅力ある学校づくりに邁進していただきたい。 ⑦地域の人材を活かしたり、学校で学生が先生となり学んだことを農業初心者へ教える機会等を作って欲しいです。復習にもなり、教えることにより自信にもつながると思います。 ⑧地域との交流を深める行事を増やしてほしい。 ⑨年間を通して花の咲き誇る学校であって欲しい。</p>					